

志の実現に向けて 26

はじめに

12月の中旬に入りました。今年もあと少しです。

さて、大学入学共通テストまであと1か月になりました。ただし、現役生はまだまだ伸びます。これからは、毎日、原則として受験するすべての教科・科目に触れることが大切ですが、当日までに完成させたい学習内容をまず明確にし、計画的に取り組んでいくことが求められます。

なお、本校の受験会場は、広島市立大学、広島修道大学、安田女子大学の3大学となりました。

「共通テスト本番に向けての確認事項」について

大学入学共通テストに向けて、以下のことを確認してください。

■ 学習面：共通テストまでにもう一度確認しておこう

- 模試などで、あいまいだった問題を確認しておこう。（「解答解説」に線を引いておこう）
- 共通テストの出題形式に慣れよう。
- 時間配分の感覚を身につけておこう。（模試や問題集を活用しよう）
- 地歴公民、理科の受験する順番をあらかじめ決めておこう。（「第一解答科目」と「高得点科目」のどちらを合否判定に利用するかは大学によって異なることがあるので要注意。大学の募集要項を確認しよう）
- 自己採点が正確にできるように練習しよう。
- 1科目につき、あと2問ずつは確実に解けるように勉強しよう。（1問は2～4点ある）
- 絶対に落とさない科目を決めよう。（とれる科目・分野で確実に得点できるように）

■ 生活面：今のうちから生活リズムを整えよう

- 共通テスト開始は9：30から。夜型から朝型へ生活習慣を切り替えよう。
- 普段と違う食べ物・飲み物には注意。いつも通りの食事をしよう。
- 受験勉強期間中に迎える年末・年始。生活リズムを崩さないように気をつけよう。
- 本番までは、携帯電話・メール・漫画等を控えよう。本番に向けて集中力を高めていこう。

■ いよいよ本番：共通テスト直前・本番で困らないように

- 当日は雨や雪が降るかもしれない。試験会場までどうやって行くのか、交通手段をチェックしておこう。
- 共通テストの休憩時間は意外に長い。簡単にチェックできるノートやカードを準備しよう。

正確な自己採点をするために ～共通テスト本番での解答の掟

- 試験開始前に、見直しの時間も計算に入れて時間配分をすること。
- 受験番号や名前などの記入に誤りがないかどうか確認すること。
- マークの「ダブリ」や記入欄の「ズレ」などがいないか確認すること。
- 受験中に自分の解答を問題冊子に必ず控えること。
- マークシート上で訂正した場合、問題冊子の控えにも訂正を反映させること。
- 訂正の際は完全に消しゴムで消すこと。
- 問題冊子の控えとマークシートの解答とが一致しているかを最後に見直すこと。

「保護者の子どもとの向き合い方」について

本格的な受験シーズンを迎え、保護者の皆様も不安を抱えているかと思います。以下のことについて気をつけてもらえればと思います。

□ 大学入試は長期戦

保護者も同様 大学入試を乗り越えるためには体力と精神力の持続が必須です。ともすればこの時期は弱気になりがちですが、単に合格を求めて偏差値等で受験校を決めるのではなく、入りたい大学に合格するための力をつけることが求められます。そのためにも、受験生はもちろんですが、保護者も長期的な視点で大学入試を見据えることが大切です。

□ 保護者の影響力は絶大

保護者の弱気は、受験生の学力伸長に大きな影響を及ぼします。「子どもに苦勞させたくない」は、もしかしたら保護者の心の中に「子どもの苦勞は見たくない」との感情があるかもしれません。「もう無理！」は保護者が決めるものではありません。

□ 大学受験の主役？

大学受験の主役は受験生です。大学受験を通して、「自覚」・「自力」・「自立」の力を育み、人生を生き抜く自信へと高めることができます。大切なことは、「努力する、継続する力」です。

また、「応援者（サポーター）」として 保護者に求められることは、学習に専念できる環境づくりです。「食事をはじめとする健康管理・体調面でのサポート」「受験校の方針があれば早めに本人に伝える」「『ほめる』・『しかる』・『放任』のバランス」です。最も不安でプレッシャーを感じるのはいはり本人ですから、動揺せず受け止めて、最良、最強の応援者（サポーター）でいてもらいたいと思っています。

「令和5年度国公立大学及び短期大学の入学者選抜実施状況の概要」について

文部科学省は11月29日（水）に、令和4年度に実施した国公立大学及び短期大学の入学者選抜（令和5年度入学者の選抜）の実施状況について、以下のように公表しました。

■ 入学志願者数及び志願倍率について

国立大学、私立大学は、入学志願者数が減少しました。一方、公立大学は、志願者が増加しています。

〔入学志願者数及び志願倍率の概要〕

区 分	国 立	公 立	私 立	計
入学志願者数	(362,132人) 358,585	(155,288人) 155,568人	(3,882,258人) 3,764,946人	(4,399,678人) 4,279,099人
志 願 倍 率	(3.8倍) 3.8倍	(4.8倍) 4.7倍	(7.8倍) 7.6倍	(7.1倍) 6.9倍

※（ ）は前年度の数值。入学志願者数は延数である。

■ 総合型選抜について

国立大学、公立大学、私立大学について、入学者が増加しています。

〔総合型選抜の概要〕

実施年度	国 立			公 立			私 立		
	大学数	学部数	入学者数	大学数	学部数	入学者数	大学数	学部数	入学者数
2021年度	(76.8%) 63	(62.5%) 250	(5.5%) 5,342	(40.0%) 38	(36.2%) 76	(3.8%) 1,287	(90.8%) 542	(87.9%) 1,654	(14.7%) 71,292
2022年度	(78.0%) 64	(61.8%) 243	(5.6%) 5,439	(40.0%) 38	(36.5%) 76	(3.8%) 1,294	(91.4%) 550	(89.5%) 1,708	(15.7%) 78,175
2023年度	(78.0%) 64	(62.2%) 247	(5.9%) 5,744	(41.7%) 40	(38.4%) 81	(4.1%) 1,445	(92.4%) 558	(91.1%) 1,773	(17.3%) 82,204

※（ ）は大学数・学部数・入学者数それぞれの全体数に対する割合である。

■ 学校推薦型選抜について

国立大学、公立大学について、入学者が増加しています。一方、私立大学は、入学者数が減少しています。

〔学校推薦型選抜の概要〕

実施年度	国 立			公 立			私 立		
	大学数	学部数	入学者数	大学数	学部数	入学者数	大学数	学部数	入学者数
2021年度	(90.2%) 74	(67.8%) 271	(11.9%) 11,585	(98.9%) 94	(96.2%) 202	(25.8%) 8,809	(99.7%) 595	(99.5%) 1,873	(41.5%) 206,150
2022年度	(93.9%) 77	(71.0%) 279	(11.7%) 11,450	(98.9%) 94	(97.1%) 202	(25.8%) 8,823	(99.7%) 600	(99.2%) 1,893	(41.7%) 207,184
2023年度	(93.9%) 77	(71.8%) 285	(12.3%) 12,015	(99.0%) 95	(97.2%) 205	(26.0%) 9,083	(99.7%) 602	(99.6%) 1,939	(41.4%) 203,375

※（ ）は大学数・学部数・入学者数それぞれの全体数に対する割合である。

「令和7年度大学入学共通テストに係る『情報Ⅰ』の扱い」について

東京大学は12月6日（火）に、2025年度（令和7年度）入学者選抜の出題教科・科目を公表しました。大学入学共通テスト（以下、共通テスト）では、「情報Ⅰ」を全科類で必須とし、配点を100点とします。共通テスト6教科8科目または7教科8科目の配点合計は1,000点で、「情報Ⅰ」の配点比は10%となります。一般選抜（前期日程）では、共通テストの成績1,000点満点を110点満点に換算し、第2次学力検査の配点（440点満点）との合計点（550点満点）を算出して合否を決定します。理科三類の面接は総合判定の資料とされます。